

古河市の財政状況

市の財政は、皆さんが納める税金や国・県からの補助金、地方交付税などをもとに運営されています。ここでは、私たちの住んでいる古河市の財政状況をお知らせします。

【問】 財政課(総和庁舎) ☎ 92-3111

平成24年度決算の概要

(一般会計)

歳入 487億 402万円

(前年度比 1.0%減)

歳出 473億7679万円

(前年度比 0.7%減)

●歳入と歳出との差引額(13億2723万円)から翌年度へ繰り越すべき財源(3億2545万円)を除いた差引純剰余金は、10億178万円となりました。



市民1人当たりしてみると



■市民1人が納めた市税の額

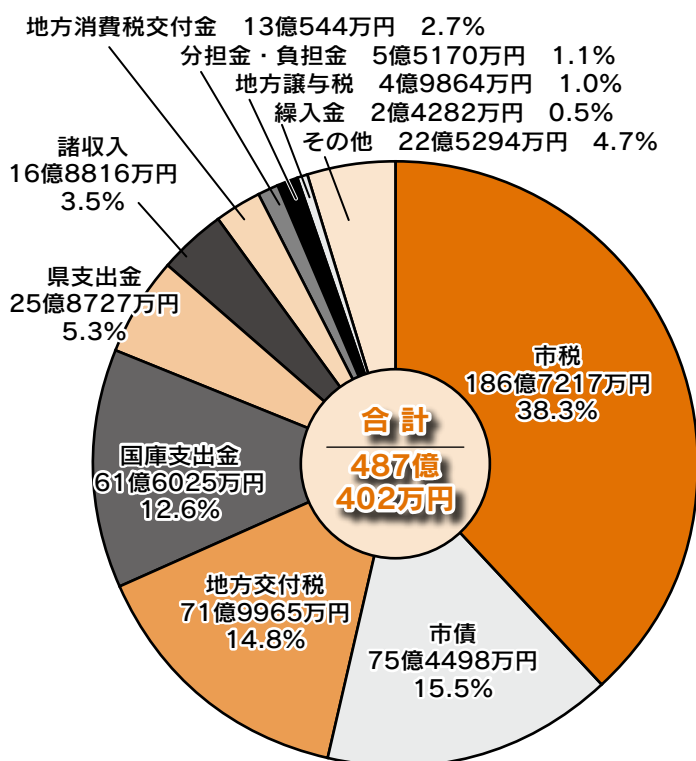
個人市民税	4万6905円
法人市民税	1万2496円
固定資産税	5万2060円
軽自動車税	1808円
たばこ税	7635円
都市計画税	6930円
合計	12万7834円

※平成25年4月1日現在の人口
14万6066人で計算しました。

■納めたお金はこのように使われました

民生費(高齢者や児童の福祉の充実)	4万5125円
土木費(道路・公園・河川の整備)	1万9686円
教育費(学校教育・生涯学習・文化財保存など)	1万5212円
総務費(市全体の管理事務など)	1万4062円
公債費(借入金の返済)	1万2911円
衛生費(ごみ処理・健康対策など)	8565円
消防費(消防・救急・防災活動)	4858円
諸支出金(基金の積立金など)	2813円
その他(農林水産業費・商工費など)	4602円
合計	12万7834円

平成24年度 歳入決算額



市税：市民税(個人・法人)や固定資産税などの税金

市債：国や銀行などから長期にわたり借り入れるお金

地方交付税：財政状況に応じて国から交付されるお金

国庫支出金：特定の事業に対する国からの補助金

県支出金：特定の事業に対する県からの補助金

諸収入：ほかの項目に分類されない収入

地方消費税交付金：
地方消費税(消費税5%のうち1%分)を財源として、人口などに応じて県から配分されるお金

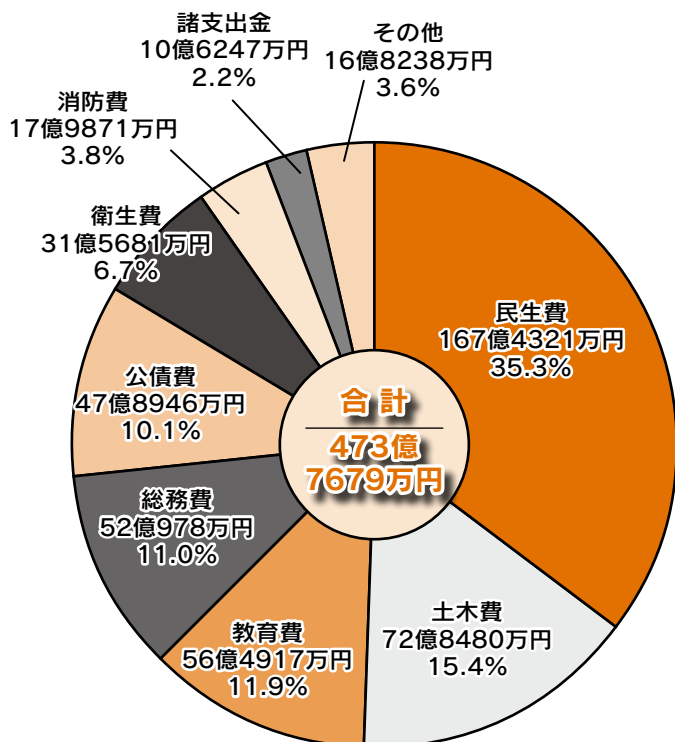
分担金・負担金：保育園の保育料など

地方譲与税：地方道路譲与税、自動車重量譲与税など

繰入金：一般会計、特別会計、基金の間で相互に資金運用するもの

その他：使用料、手数料、前年度からの繰越金、自動車取得税交付金など

平成24年度 歳出決算額



民生費：保育園や障がい者、高齢者などの福祉のための経費

土木費：道路や河川、公園などの整備・維持管理のための経費

教育費：小・中学校の運営や、市民の学習・文化活動のための経費

総務費：市の全体的な管理事務などのための経費

公債費：借入金の返済のための経費

衛生費：ごみ処理や病気の予防などのための経費

消防費：消防や救急活動、防災関係のための経費

諸支出金：基金への積み立てのための経費

その他：農林水産業費、商工費、議会費、労働費など

※公債費、諸支出金以外の経費については、それぞれ職員人件費を含みます。

市の貯金

①基金の残高

基金名	平成23年度末残高(A)	平成24年度末残高(B)	増減(B)－(A)
財政調整基金	15億4823万円	18億9036万円	3億4213万円
減債基金	2億4824万円	7億2924万円	4億8100万円
公共施設整備基金	1億4315万円	1億4318万円	3万円
ふるさと振興基金	3022万円	3023万円	1万円
新駅設置準備基金	3949万円	3950万円	1万円
教育振興基金	964万円	964万円	－
地域福祉基金	3290万円	3290万円	－
自治振興基金	9億8170万円	9億1732万円	△6438万円
合併特例振興基金	18億7086万円	17億5651万円	△1億1435万円
企業立地調整基金	1億円	2億9386万円	1億9386万円
その他	9億8729万円	10億5455万円	6726万円
合計	59億9172万円	68億9729万円	9億 557万円

②市民1人当たりの貯金

基金名	貯金額
財政調整基金	1万2942円
減債基金	4993円
公共施設整備基金	980円
自治振興基金	6280円
合併特例振興基金	1万2025円
企業立地調整基金	2012円
その他	7988円
合計	4万7220円

※平成25年4月1日現在の人口14万6066人で計算しました。

市の借金

③借入額の残高

会計区分	平成23年度末残高(A)	平成24年度末残高(B)	増減(B)－(A)	
一般会計	536億9061万円	572億2218万円	35億3157万円	
特別会計	公共下水道事業	206億3290万円	195億5820万円	△10億7470万円
	農業集落排水事業	52億7132万円	52億1582万円	△5550万円
	古河駅東部土地区画整理事業	12億2425万円	18億6872万円	6億4447万円
	片田南西部土地区画整理事業	6億3357万円	7億6446万円	1億3089万円
	公共用地先行取得事業	14億1252万円	12億6358万円	△1億4894万円
水道事業	85億5475万円	83億6006万円	△1億9469万円	
合計	914億1992万円	942億5302万円	28億3310万円	

④市民1人当たりの将来負担額

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
将来負担額	286億3287万円	311億5006万円	284億4096万円
人口(4月1日現在)	14万4536人	14万4114人	14万6066人
1人当たりの将来負担額	19万8102円	21万6149円	19万4713円

将来負担額とは、市が将来支払う可能性のある実質的な負債額のことです。平成25年4月1日現在の人口14万6066人で計算しました。

◆事業評価を実施しました

市では、平成24年度に行った事業を対象とした事業評価を実施しました。評価にあたっては、各担当部署において、事業の目的や効果の達成状況をもとに数値指標を設定して評価を行いました。

評価結果については、市公式ホームページおよび右記の市内各施設でご覧になれます。

【問】 行政管理課(総和庁舎) ☎ 92-3111

■『事業評価書』を閲覧できる施設

- 【古河地区】 古河庁舎市民サービス室
古河東公民館、中田公民館
はなももプラザ(地域交流センター)
- 【総和地区】 総和庁舎行政管理課、ユースセンター総和
とねミドリ館(生涯学習センター総和)
- 【三和地区】 三和庁舎市民サービス室
燦SUN館(三和図書館資料館)

特別会計の概要

特別会計(12会計)の決算額を合計すると、歳入が313億3200万円で前年度と比べて約12億3700万円(4.11%)の増加となり、歳出が307億4908万円で前年度に比べて約11億6400万円(3.93%)の増加となりました。

各会計の歳出決算の主な増減としては、介護

保険特別会計(保険事業勘定)が約7億2600万円、国民健康保険特別会計(事業勘定)が約6億5100万円、古河駅東部土地区画整理事業特別会計が約4億5400万円の増加、公共下水道事業特別会計が約5億9300万円、農業集落排水事業特別会計が約1億5800万円の減少となりました。

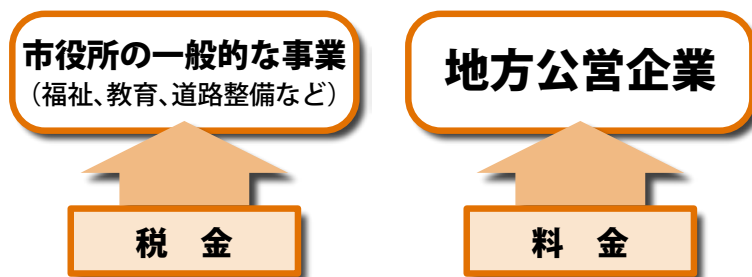
区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険特別会計(事業勘定)	161億1684万円	160億 551万円	1億1133万円
国民健康保険特別会計(直診勘定)	7780万円	7398万円	382万円
古河福祉の森診療所特別会計	2億 729万円	1億9142万円	1587万円
後期高齢者医療特別会計	10億2227万円	10億2046万円	181万円
介護保険特別会計(保険事業勘定)	77億9958万円	76億2318万円	1億7640万円
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	6256万円	6076万円	180万円
公共下水道事業特別会計	36億7059万円	35億6067万円	1億 992万円
農業集落排水事業特別会計	8億3469万円	7億9875万円	3594万円
ゴルフ場事業特別会計	1億 868万円	5688万円	5180万円
古河駅東部土地区画整理事業特別会計	10億3386万円	10億 58万円	3328万円
片田南西部土地区画整理事業特別会計	2億3420万円	1億9324万円	4096万円
公共用地先行取得特別会計	1億6364万円	1億6364万円	-
合計	313億3200万円	307億4908万円	5億8292万円

※四捨五入の関係上、各会計の足しあげ額と合計額が一致しないところがあります。

水道事業会計の概要

水道事業経営は法律において「地方公営企業」と位置付けられていて、事業運営に必要な経費は原則としてお客さまからいただく水道料金など、事業運営により得られる収入でまかなう「独立採算の原則」に基づき運営されています。

【問】水道課(三和庁舎) ☎76-1511



■主要事業

- 思川浄水場…ろ過池電気計装設備更新工事
自動門扉工事、傾斜板設置工事
- 三和浄水場…ろ過機改修工事
- 三和地内 …3号井戸電気設備更新工事
3号井戸改修工事
- 配水管整備…未整備地区解消のための拡張工事
石綿セメント管の布設替工事

●業務概要

給水人口	13万8368人
普及率	92.9%
年間総給水量	1628万2080m ³
1日最大給水量	4万8706m ³

※古河市給水区域に野木町大字野木、大字野渡が含まれています。

●決算

水道水をつくるための予算

(消費税等抜)

収益的収入	23億8536万円
収益的支出	20億2255万円
収支差額	3億6281万円

水道施設を整備するための予算

(消費税等込)

資本的収入	8億6280万円
資本的支出	17億8111万円
収支差額	△9億1831万円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。